

携帯端末の技術基準適合認定取得を強力支援

MX702150A DS-CDMA端末認定支援ソフトウェアは、DS-CDMA^{*1}端末の技術基準適合認定取得を支援するソフトウェアです。本ソフトウェアを用いることで、複雑な専門知識や多大な時間をかけることなく、携帯電話端末の簡単な操作で技術基準適合認定試験の測定を行うことができます。また、その測定結果を基にJATE^{*2}提出用フォーマットの試験結果報告書を自動作成することができます。

^{*1} HSPAを含むW-CDMAに対応しています。

^{*2} Japan Approvals Institute for Telecommunications Equipment(財団法人、電気通信端末機器審査協会)

■ 試験項目を網羅したテストシナリオ集 ■

携帯端末の技術基準適合認定に必要な通信シーケンスを網羅したテストシナリオ集^{*3}を標準添付、測定者が新たにテストシナリオを作成する手間を省きます。また、携帯端末やUSIMに依存するネットワークパラメータをGUI上で変更できるため、携帯端末固有の動作に合わせたシナリオカスタマイズも簡単に行うことができます^{*4}。

■ 測定の簡略化 ■

測定に必要な外部測定機器の初期化や測定タイミング調整などの操作をリモート制御により自動的に行うため、測定者はガイダンスに従って携帯端末操作を行うだけで、認定に必要な測定データを収集することができます。さらに、自動測定モード^{*5}を使用すれば、携帯端末操作を省くことが可能になります。

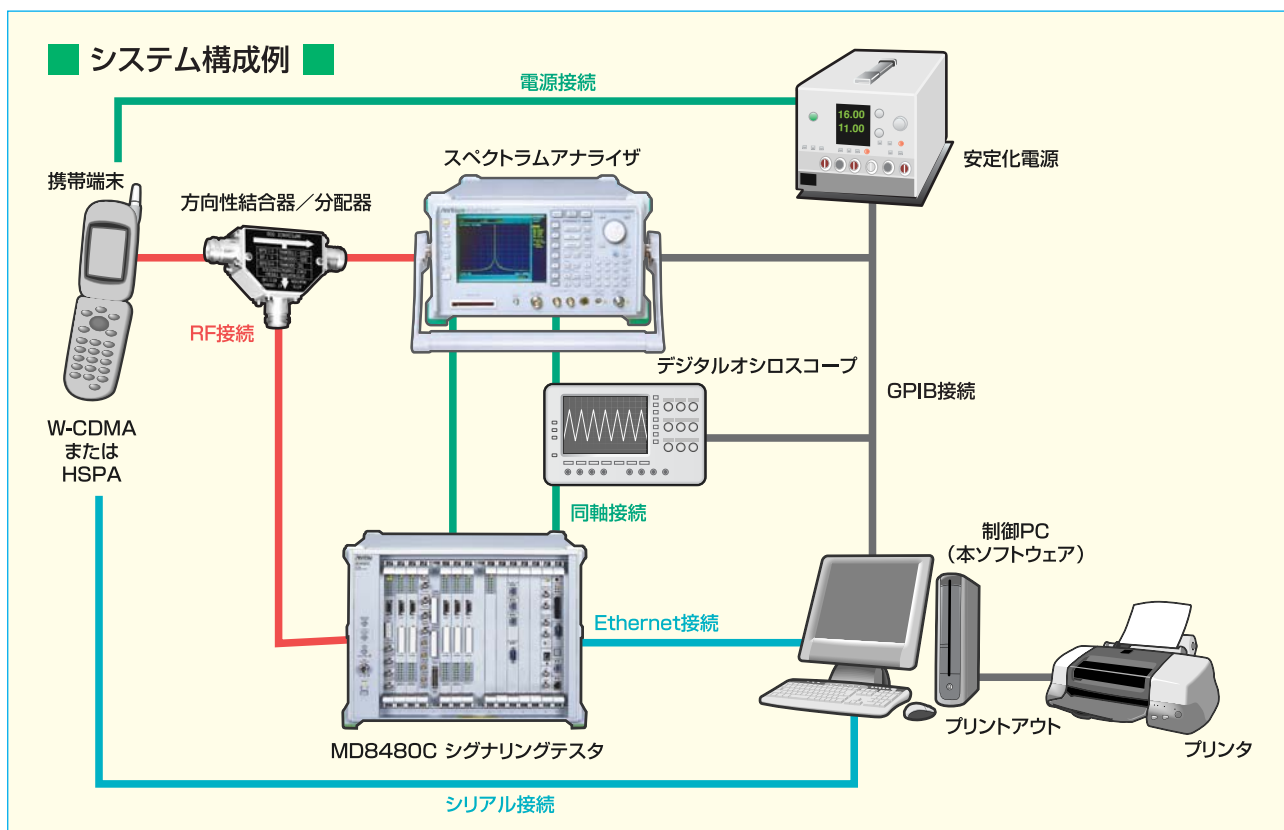
■ 試験結果報告書の自動作成 ■

収集した測定データを基に、JATE提出用フォーマットの試験結果報告書を自動作成します。従来は、呼接続シーケンスの編集や転記作業、外部測定機器で測定した波形データの貼り付けなど、多くの手作業が必要でしたが、本製品の採用によりそのような煩わしい作業は一切不要となり、短時間で完成度の高い試験結果報告書を作成することが可能となります。

^{*3} テストシナリオ集に含まれるシナリオは、特定の移動機で動作確認したものととなります。

^{*4} 標準添付の「C言語 シナリオソースファイル」を直接編集することで、より詳細なシナリオカスタマイズを行うことも可能です。

^{*5} 自動測定モードは本ソフトウェアで有効/無効の設定変更が可能です。自動測定モードが有効の場合、安定化電源制御およびATコマンド制御を行います。

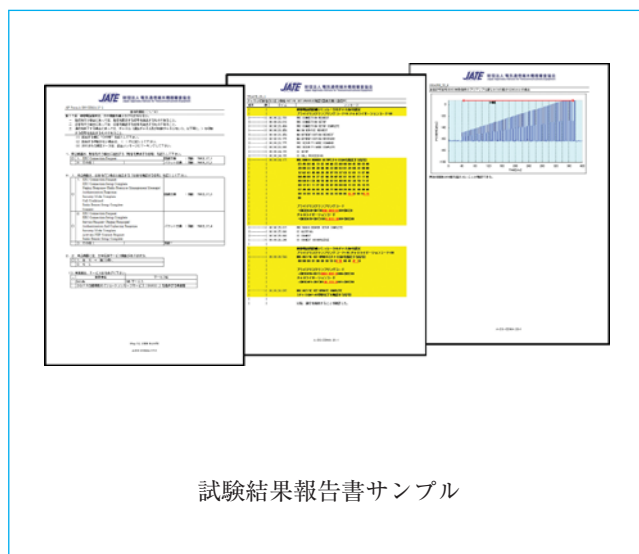


■ 試験結果報告書作成機能 ■

PCの画面上に表示された一覧から測定データを選択し報告書作成ボタンを押下するだけで、波形データや呼接続シーケンスの自動解析を行い、JATE提出用フォーマットの試験結果報告書を生成します。生成した試験結果報告書は、ファイルもしくはプリンタに出力することが可能です。



試験結果報告書作成画面



試験結果報告書サンプル

※ 本製品は認定取得作業を支援する製品であり、本製品で採取した測定結果が技術基準適合認定の基準に合致することを保証するものではありません。

■ 対応試験項目一覧 ■

本製品における試験方法は、平成十六年総務省告示第九九号 別表第二号（電波を使用する端末機器の測定方法）を参照しています。

試験名称	W-CDMA		HSPA	
	条項*6	対応	条項*6	対応
基本的機能	第17条	○	第34条	○
発信の機能	第18条	○	第34条	○
送信タイミング	第19条	○	第34条	○
ランダムアクセス制御	第20条	○	第34条	○
タイムアライメント制御	第21条	×	-	-
位置登録制御	第22条	○	第34条	○
チャンネル切替指示に従う機能	第23条	○	第23条	○
受信レベル通知機能	第24条	○	第34条	○
送信停止指示に従う機能	第25条	○	第34条	○
受信レベル等の劣化時の自動的な送信停止機能	第26条	○	第26条	○
故障時の自動的な送信停止機能	第27条	×	第27条	×
重要通信の確保のための機能	第28条	○	第28条	○
移動電話端末固有情報の変更を防止する機能	第29条	×	第29条	×
アナログ電話端末等と通信する場合の送出電力	第30条	×	-	-
漏話減衰量	第31条	×	-	-
特殊な移動電話端末	第32条	×	-	-

○：対応している条項 ×：対応していない条項（シグナリング制御による試験でない） -：対応条項なし

*6：条項は、端末設備等規則（平成十六年三月二二日総務省令第四四号）に記載されている条項を示します。

必要機器と動作環境

■必要機器

MD8480C W-CDMA シグナリングテスタ *1
スペクトラムアナライザ *2
デジタルオシロスコープ *3
安定化電源 *4
制御PC *5

*1 擬似基地局

Firmware : V6.20、FPGA : V6.20が必要となります。
また、MD8480C W-CDMAシグナリングテスタには、
テスト内容に応じたオプションボードおよびオプション
ソフトウェアを装備している必要があります。

*2 スペクトラムアナライザ以下のものが使用可能です。

・MS2681A / MS2683A / MS2687B
・MS8608A / MS8609A

*3 日本テクトロニクス株式会社製 TDS1001B
TEK-USB-488型(GPIB/USBリンクアダプタ)が必要
となります。

*4 菊水電子工業株式会社製 PMP18-3TR
GPIBインタフェースが必要となります。

*5 MD8480C W-CDMA シグナリングテスタ制御用PC
MD8480C W-CDMAシグナリングテスタ用
コントロールソフトウェアV6.20がインストールされ
ている必要があります。

■動作PCの必要スペック

IBM PC-AT互換機
OS : WindowsXP Professional SP2
CPU : Pentium4 2 GHz以上
メモリ : 512 MB以上
ハードディスク : 2 GB以上の空き容量
ディスプレイ : 1024×768ピクセル以上の解像度 256色 以上

その他 : CD-ROMドライブ

USBポート (V1.1/2.0)

LANポート (100BASE-T)

Microsoft .Net Framework2.0

Microsoft Office XP

Microsoft Visual C++ 2005

NI GPIB-USB-HS, NI-488.2 For Windows 2000/XP

Microsoft®、Windows XP®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium®、Pentium 4®は、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名および製品名称は、各社の登録商標です。

オーダーリングインフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

形名・記号	品名	備考
MX702150A	DS-CDMA 端末認定支援ソフトウェア	本体および標準付属品
MX702150A-001	英語表示	DS-CDMA端末認定支援ソフトウェア (英語版)
MX702150A-UP020	アップグレードプログラムサービス	最新日本語版バージョンを提供するサービス
MX702150A-UP021	アップグレードプログラムサービス	最新日本語版・英語版バージョンを提供するサービス
MX702150A-UP080	アップグレードプログラムサービス	最新英語版バージョンを提供するサービス

Anritsu

お見積り、ご注文、修理などのお問い合わせは下記まで。記載事項はおことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.co.jp>

本社 TEL046-223-1111 〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1

営業第1本部

第1営業部 046-296-1202 243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
第2営業部 046-296-1202 243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
第3営業部 046-296-1203 243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
第4営業部 03-5320-3560 160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル
第5営業部 03-5320-3567 160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル

営業第2本部

第1営業部 046-296-1205 243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
第2営業部 03-5320-3551 160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル

北海道支店 011-231-6228 060-0042 札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル

東北支店 022-266-6131 980-0811 仙台市青葉区一番町2-3-20 第3日本オフィビル

関東支店 048-600-5651 330-0081 さいたま市中央区新都心4-1 FSKビル

東関東支店 029-825-2800 300-0034 土浦市港町1-7-23 ホープビル1号館

千葉営業所 043-351-8151 261-0023 千葉市美浜区中瀬1-7-1
住友ケミカルエンジニアリングセンタービル

新潟支店 025-243-4777 950-0916 新潟市中央区米山3-1-63 マルヤマビル

東京支店(常務担当) 03-5320-3559 160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル

中部支店 052-582-7281 450-0002 名古屋市中村区名駅3-8-7 ダイアビル名駅

関西支店 06-6391-0111 532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命新大阪北ビル

東大阪支店 06-6787-6677 577-0066 東大阪市高井田本通7-7-19 昌利ビル

中国支店 082-263-8501 732-0052 広島市東区光町1-10-19 日本生命光町ビル

四国支店 087-861-3162 760-0055 高松市観光通2-2-15 第2ダイヤビル

九州支店 092-471-7655 812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11 KDX博多南ビル

再生紙を使用しています。

製造元

アンリツエンジニアリング株式会社

<http://www.aek.co.jp>

計測器の使用法、その他についてのお問い合わせは下記まで。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425

受付時間/9:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)

E-mail: MDVPOST@anritsu.com

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

0804

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

■このカタログの記載内容は2009年1月19日現在のものです。

No. MX702150A-J-A-1-(4.00)

ddc/CDT